6 67 DEC 2004

10/517188

特許協力条約

PCT

## 国際予備審查報告

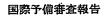
REC'D 2 5 MAR 2004

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ D告類記号 P30992-P0 IPEA/416)を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP03/07600	国際出願日 (日.月.年) 16.06.2003	優先日 (日.月.年) 19.06.2002		
国際特許分類 (IPC)	C 7/02, H05B 3/14, 3,	/34, 3/20		
出願人(氏名又は名称) 松下電器産業株式会社	<u>t</u> .			
1. 国際予備審査機関が作成したこの原	Time we thing the sea day the sea of the sea			
	国際予備審査報告を法施行規則第57条(P			
2. この国際予備審査報告は、この表稿 	我を含めて全部で <u>4</u> ペー	ジからなる。		
この国際予備審査報告には、所	対風書類、つまり補正されて、この報告の	基礎とされた及び/又はこの国際予備審		
【PCT規則70.16及びPCT	9明細書、請求の範囲及び/又は図面も添 実施細則第607号参照)	すされている。		
この附属書類は、全部で	ページである。 			
3. この国際予備審査報告は、次の内容	を含む。	,		
I × 国際予備審査報告の基礎				
I 優先権				
Ⅲ				
IV 開の単一性の欠如				
V X PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるため				
の文献及び説明 VI X ある種の引用文献				
VII 国際出願の不備		·		
VII 国際出願に対する意見				
<b>国際交换存本。(4.44.4.1.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.1</b>				
国際予備審査の請求告を受理した日 04.12.2003	国際予備審査報告を作	E成した日 03.2004		
名称及びあて先 特許庁審査官(権限のある職員) 5R 9				
日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	重田 尚郎			

電話番号 03-3581-1101 内線

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号



## 国際出願番号 PCT/JP03/07600

r.	国際予備審查報				
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条(PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)					
2	【 出願時の国際	<b>於出願書類</b>			
	] 明細書 明細書 明細書	第 第 第 	ページ、 ページ、 ページ、 	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と	
[	開求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲	第 	項、 項、 項、	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基 国際予備審査の請求書と	<b>基づき補正されたもの</b>
		第  第	ページ/図、 ページ/図、 ページ/図、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書。 	の と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの
	明細書の配列 明細書の配列	利表の部分 第 列表の部分 第 列表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書。	と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの -
2.		領の言語は、下記に示す場合			
上記の告類は、下記の言語である 語である。  □ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語					
3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。  □ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された苺面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。					
4	補正により、 明細書 請求の範囲	下記の書類が削除された。 第 第 図面の第		· ジ/図	
5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)					



国際出願番号 PCT/JP03/07600

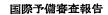
v.	新規性、進歩性又は産業上の利用可能 文献及び説明	は性についての法第12条(PC7	r 3 5条(2)) に定める見解、 <sup>3</sup>	それを裏付ける 
1.	見解			
	新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1 – 5 3	有 無
	進歩性(IS)	韶求の範囲 間求の範囲	1-53	有 無
	産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲 	1-53	有 無
	·			

## 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求項1~53について/

文献1:WO 00/10177 A (GENERAL ELECTRIC COMPANY) 2000.02.24,全文,全図 文献2:JP 2001-237104 A (日本碍子株式会社) 2001.08.31,全文,全図 文献3:JP 2001-326105 A (ティーディーケイ株式会社) 2001.11.22,全文,全図

電極の一部とPTC抵抗体の一部とが含浸した柔軟性基材と、電極とPTCとを覆い、柔軟性基材と接合した柔軟性被覆材とを備えることは上記文献1~3には記載されておらず、新規性なしとすることはできないと共に、同文献から進歩性なしとすることもできない。また、産業上利用することは、明らかに可能である。



国際出願番号 PCT/JP03/07600

VI.	ある種の引用文献				
1.	ある種の公表された文 <b>啓(PCT規則70.10</b> )				
	出願番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (日.月.年)	優先日(有効な優先権の主張) (日.月.年)	
	JP 2003-217904 A [EX]	31. 07. 2003	28. 01. 2002		
	JP 2003-217902 A [EX]	31. 07. 2003	25. 01. 2002		
	JP 2003-109804 A [EX]	11. 04. 2003	28. 09. 2001	·	
	JP 2003-109803 A [EY]	11. 04. 2003	28. 09. 2001		
	JP 2002-270403 A [EY] .	20. 09. 2002	13. 03. 2001		

2. 専面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開示の日付	<b>書面による開示以外の開示に言及している</b>
E III C C O DIVINO I A DIVINO I I I I I I I I I I I I I I I I I I	(日.月.年)	